

動き

長野市陸上競技協会 会報

第39号

発行日 平成25年1月1日
発行所 長野市陸上競技協会
発行人 内山了治
編集人 田島康彦
URL: <http://nriku.jp/>
E-mail: info@nriku.jp

題字：長野市陸協
三代目会長 山浦 保先生

川中島中学 5位入賞 第20回全国中学駅伝 (女子の部)



川中島中学校 5位入賞 記録41分11秒(長野県内最高順位) 左から竹内万祐コーチ、選手の皆さん、木村雅樹監督(表彰式後撮影)

新年を迎えて

長野市陸上競技協会 会長 寺島 大士

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、長野市陸協会員はじめ多くの皆様方に、大会運営、各種大会の審判、また、選手育成等に格段なるご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、まず6月の日本選手権混成競技大会では、大勢の審判員のご協力を頂き雷雨によるアクシデントがあったものの無事終えることができました。全日本クラスの大会運営は久しぶりで、今後2回は開催されるためよりよい大会にしていきたいものです。この大会では男子十種競技で右代選手が3連覇し、2位の中村選手も400mHでロンドンオリンピックに出場されました。

また、第65回全国高校総体では長野高校の瀧澤さんが女子400mHで見事2連覇、10月の日本ジュニアでも優勝し2冠に輝きました。長野県内女子で全国総体2連覇は、1956年の依田選手に次ぐ2人目の快挙となりました。

駅伝では川中島中学女子チームが全国5位、長野東高校女

子チームが10位となり、全国的に長野市の力強さをアピールしてくれました。本当におめでとうございます。男子も続いてほしいものです。県内大会では5月の市町村対校駅伝は惜しくも2位、市町村対校小学生駅伝では3連覇、11月の第61回長野県縦断駅伝では惜しくも3位となりましたが、選手・スタッフは一丸となり立派な成績を残してくれました。

今年も、日本選手権混成競技大会運営など4月から競技会が毎週続きます。日頃からお支援ご協力を賜る長野市教育委員会体育課および長野市体育協会の皆様はじめ多くの企業・事業主の皆様、そして会員の一層のご理解ご協力が是非とも必要です。本年も宜しく願いいたします。末筆ながら、皆様のご多幸ご活躍をご祈念申し上げます。

☆☆ もくじ ☆☆

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| >全国中学駅伝女子5位入賞... 1 | >長野県縦断駅伝を終えて..... 4 |
| >新年の挨拶寺島会長..... 1 | >市陸協を支えて下さる方々... 5 |
| >全国中学駅伝に出場して.... 2 | >Hopeさん..... 6 |
| >ジュニアオリンピック総評.. 2 | >Member's Corner、市陸動向.. 6 |
| >秩父宮章受章祝賀会..... 3 | >市陸協 Top NEWS..... 7 |
| >長野県縦断駅伝のお礼..... 3 | >陸上競技 & Sprint 学会..... 7 |
| | >中村選手の目標、お知らせ... 8 |
| | >編集後記..... 8 |

全国中学駅伝に出場して

川中島中学校陸上部顧問 木村 雅樹

12月16日に第20回全国中学校駅伝大会が山口県山口市で行われ、昨年に引き続き2年連続2度目の出場を果たすことのできた本校陸上部女子駅伝チームは、「8位入賞」を目標に本大会に臨みました。

1区のエース小林は、スタート直後に転倒というアクシデントに見舞われたにも関わらず、落ち着いて上位との差をつめて先頭と21秒差の11位まで上がることができました。続く2区の和田は1年生ながら区間賞の走りで3位まで上げると、続く3区の中村も区間2位の走りでトップまで2秒まで差を詰め、更に4区西本も区間5位の走りで2位に浮上しました。アンカー新原は持ちタイムこそ他校より大きく落ちるものの粘り強い走りを見せて長野県最高となる総合5位でフィニッシュしました。多くの方々の期待に応える走りができ、嬉しく思います。

本大会出場にあたり、あらゆる面でサポートして頂きました長野市陸協の方々、地域の方々、そして何より、選手をここまで育てて下さった川中島JRC竹内万祐監督に、心よりお礼申し上げます。

【結果】5位 記録41分11秒

区間(距離)	氏名(学年)	順位	記録	区間記録・区間順位
1区(3km)	小林 希良莉(3)	11	10'24	10'24 11位
2区(2km)	和田 有菜(1)	3	16'56	6'32 1位
3区(2km)	中村 智美(3)	3	23'31	6'35 2位
4区(2km)	西本 梨花(2)	2	30'32	7'01 5位
5区(3km)	新原 徳子(3)	5	41'11	10'39 13位
(補員)	滝沢 菜絵(1)		竹内 美翔(2)	
	宍戸 萌百伽(2)		金守 菜月(1)	

【その他】

- ・男子結果：駒ヶ根市立東中学校 32位 記録59分28秒
- ・女子優勝：群馬県 富士見中学校 記録 40分20秒
- ・川中島中の2011結果：第19回大会 27位 43分11秒
- ・過去の女子最高：第13回(千葉県) 8位 山辺中 42分37秒



速報 女子第24回全国高校駅伝

去る平成24年12月23日に京都市で開催された、女子第24回全国高校駅伝に出場した長野東高校は、昨年よりタイムを短縮したものの2年連続入賞はならず、1時間9分11秒で10位となった。男子佐久長聖高校も2時間06分24秒で10位に入った。監督・選手ご関係の皆様、お疲れ様でした。H25年のご活躍を期待します。

ジュニアオリンピック総評

長野市立北部中学校 長田 貴

(長野県中体連陸上競技専門委員長)

松橋 大夢君(犀陵中3年) 男子A100m 5位入賞

今年度のジュニアオリンピックは、男子7名、女子6名の計13名の参加でした。これは、過去最高の人数でした。長野市だけでも全体の3分の1以上、北信地区にすると18名と、全体の半数以上の参加をすることができました。これも、各学校の顧問の先生やコーチの皆様のご尽力の賜であると思っております。ありがとうございました。今年度も多くの参加者を出すことができ、初めて長野市長へ表敬訪問をし、大会前の決意を選手一同で行うことができました。これも、日頃より、長野市陸協をはじめ、北信陸協の皆様のご協力によるものと思っております。ありがとうございました。

また、今年度は、松橋大夢君(犀陵中3年)が、男子A100mにおいて、見事5位に入賞することができ、今年度最後のトラック種目を最高の形で締めくくることができました。このような結果を残せたのは、顧問の先生や地域の方、ご家庭の力はもちろんのこと、年間を通して、講習会や記録会など普及強化に努める環境を作って下さっている、長野市・北信地区陸協の方々のおかげと思っております。ありがとうございました。

今後も、中学校全体で普及強化に努め、更に活躍できる選手を育てていきたいと思っております。これからも、中学生の強化のために、陸協の方々のお力をお借りしながら、さらに頑張っていきたいと思っております。

第43回ジュニアオリンピック 長野市内出場者競技結果

期日：平成24年10月26日(金)～28日(日)

会場：日産スタジアム

★：自己新記録

性	種	No.	種目	選手名	学校・学年	結果
男子	A	1	100m	松橋 大夢	犀 陵 3	5位11"20(-1.0) 予選2着11"21(-1.5) 準決2着11"10(-0.8)★
		2	110mJH	大日方景都	櫻ヶ岡 3	予選6着 16"00(-0.7)
		3	砲丸投(5.0kg)	米倉 朋輝	篠ノ井東 3	35位 11m64
	B	4	砲丸投(4.0kg)	竹村 地智	東 北 2	24位 12m39
	C	5	100m	鳥羽 晃平	篠ノ井東 1	予選6着 12"13(0.0)
	AB C	6	円盤投(1.5kg)	岩崎 まお	三 陽 3	38位 29m96
		7	ジャベリックスポー(300g)	峰村 悠輔	櫻ヶ岡 3	14位 61m91★
		8	4×100mR	鳥羽 晃平	篠ノ井東 1	予選2着 43"84 準決6着 43"76 (チーム新)
				松下 優太	高 森 3	
	近藤 裕哉			伊那松川 2		
			松橋 大夢	犀 陵 3		
女子	A	1	3000m	小林希良莉	川中島 3	予選10着 9'51"46
		2	100YH	加納 茉弥	櫻ヶ岡 3	予選8着 15"91(-1.4)
		3	走高跳	岩崎ちひろ	柳 町 3	20位 1m55
		4	砲丸投(4.0kg)	岩淵 幸羅	長野東部 3	24位 9m50★
	B	5	砲丸投(2.71kg)	井上 悦子	櫻ヶ岡 2	12位 11m98★
	C	6	800m	和田 有菜	川中島 1	予選1着 2'20"24 準決7着 2'22"70

祝 浦野義忠先生秩父宮章受章祝賀会



グループ毎に記念写真撮影：長野市陸上競技協会

御 礼

長野市陸上競技協会 副会長 浦野 義忠

この度、県陸協・東海陸協のご推薦によりまして岐阜清流国体におきまして、秩父宮章を受章致しました。この受章は偏に市陸協の皆様方のご指導・ご支援・ご叱正の賜物と深く感謝申し上げます。

また、12月8日の受章祝賀会には師走の大変お忙しい中、多くの皆様方にご出席を頂きまして本当に有難うございました。私は、中学校までは野球部に所属し、高校に入りまして、今は亡き恩師 山浦 保先生との出会いが、私の陸上競技のスタートでした。会報「動き」の題字の書主でもある山浦先生には、私が強化部長・普及強化委員長の時に、叱咤激励をして頂きました。特に、市立皐月高校・長野吉田高校在職中は、その経験を生かし、素晴らしい生徒達にも恵まれて多くの感動を味合わせてもらいました。

今後は、微力ですが陸上競技発展とスポーツ振興に努めて参りたいと思います。本当に有難うございました。



長野市陸上競技協会副会長浦野義忠先生の秩父宮章受章祝賀会が、平成 24 年 12 月 8 日(土)市内のホテル犀北館において県内外から 200 名が出席し盛大に開催された。

御 礼

第 61 回長野県縦断駅伝長野市チームに、次の皆様方から、過分なるご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。(順不同)

長野市陸協会長 寺島 大士

- (株) 布屋ヤマウラ代表取締役社長 山浦 智暁様
- (株) 長野スター商会 代表取締役社長 北原 和人様
- (株) 宝来長野店 店長 西村 義和様
- (株) JTB 中部長野支店様
- (株) アイワ徽章 長野支店様
- (有) 酢屋亀本店 (すや亀) 様 甘酒 300 食分

- (株) エイ・アイ・エス 代表取締役社長 太田 圭治様
- (株) 車屋 HIZUME 代表取締役社長 日詰 文弘様
- (株) 長野犀北館ホテル様
- 中央館清水屋旅館 社長 清水 翔太郎様

JA 全農長野酪農課様 農協牛乳 200ml 900 本

【以下 長野市陸協会員 (順不同・敬称略)】

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 伊藤 利博 | 西片 功 | 大竹 義雄 | 藤本 勝彦 | 浦野 義忠 |
| 柴澤 英男 | 北原 勲 | 早川 幸 | 古田 新造 | 外谷 俊男 |
| 佐藤 善一 | 唐木田 勉 | 平出 勲 | 若松 軍藏 | |
| 西内 勉 | 小林 靖雄 | 鈴木 文雄 | 山田 昭彦 | 小島 君夫 |
| 碓井 真 | 中村 勝彦 | 滝沢 佳生 | 長田 貴 | |
| 戸谷 直喜 | 杉村 秀樹 | 村田 修一 | 内山 了治 | 寺島 大士 |
| | | | | 以上 |

第61回長野県縦断駅伝を終えて

駅伝部長 市川 武

去る11月17日、18日の2日間に渡り、第61回長野県縦断駅伝競走大会が開催されました。

昨年はアンカー区間で逆転を許し2位となり、今年は必ず「優勝を」と壮行会で誓って臨んだ大会でありました。

いざふたを開けてみると、スタートから波に乗れず後半盛り返して初日は4位、2日目はほぼ順調にレースを運び21区途中までは2日目トップ、残念ながら今年も実業団選手に抜かれたものの、2日目は2番でゴールし総合で3位に食い込むことが出来ました。

近年優勝チームが年ごとに変わる戦国の時代となっており、ブレーキを起こすことが致命的となっています。

今回の長野市は、力を出し切れずに優勝を逃してしまいました。次回の大会では、全員が力を出し切れる選手育成を考えて優勝に望みたいと思います。

幸いにも次回は何人かの大学生が新社会人となり長野に戻って来ますので選手層も厚くなるものと期待します。

最後に、ご支援、ご声援頂いた長野市陸協の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。そして今後もよろしくお祈りします。



上から、初日スタート、甘酒・牛乳提供、柳町中演奏、2日目田中選手フィニッシュ



総合成績	217.5km	1日目 119km	2日目 98.5km
順位	チーム名	通算時間	時間 順位 時間 順位
1	上田東御小	11:47:59	6:29:39 1 5:18:20 3
2	全諏訪	11:48:21	6:35:57 3 5:12:24 1
3	長野市	11:53:37	6:38:17 4 5:15:20 2
4	飯田下伊那	11:58:53	6:33:40 2 5:25:13 7
5	上伊那	12:01:03	6:39:08 5 5:21:55 5
6	松本市	12:03:01	6:44:18 8 5:18:43 4

【第1日】

区間	氏名	出場回数	所属	総合順位	総合時間	区間順位	区間時間	距離(km)	備考
1区	割田 雄磨	4	日本大学	11	36:48	11	36:48	11.6	
2区	北原 悠	1	長野高専	11	1:01:30	11	24:42	7.8	
3区	丸山 和輝	2	川中島中学校	9	1:13:37	4	12:07	3.7	
4区	小田切 将真	4	國學院大學	11	2:06:36	11	52:59	15.6	
5区	小林 希良莉	2	川中島中学校	10	2:17:37	1	11:01	3.2	
6区	寺島 慧梧	3	長野県警察機動隊	7	2:59:26	3	41:49	12.9	
7区	田中 大輝	1	長野吉田高校	7	3:27:26	4	28:00	8.6	
8区	秋山 勝美	23	N T T 東日本	7	4:06:07	8	38:41	10.2	
9区	青木 雅史	9	J R 東日本	6	4:45:07	5	39:00	9.5	
10区	小川 健三	11	長野市消防局	4	5:33:01	1	47:54	15.8	
11区	中村 純和	11	中部電力	4	6:05:08	5	32:07	10.0	
12区	亀原 崇史	3	城西大学	4	6:38:17	2	33:09	10.1	

【第2日】

13区	中村 智美	1	川中島中学校	4	6:44:57	3	6:40	2.0	区間新
14区	保倉 聡	5	佐久長聖高校	4	7:18:07	1	33:10	10.7	
15区	玉城 柁人	3	長野東高校	4	7:49:58	8	31:51	9.2	
16区	村澤 陽介	8	加茂小学校	4	8:21:46	4	31:48	10.4	
17区	平田 和也	6	長野赤十字病院	3	9:12:50	2	51:04	16.6	
18区	山田 祐也	3	長野東高校	3	9:43:48	1	30:58	10.0	
19区	小田切 綾乃	7	愛知電機	3	9:58:46	1	14:58	4.3	
20区	松木 之衣	2	川中島中学校	3	10:12:00	4	13:14	4.3	
21区	長谷川 久嗣	15	北部衛生施設	3	11:05:44	3	53:44	17.0	
22区	田中 章浩	8	長野電子工業(株)	3	11:53:37	10	47:53	14.0	

補欠()内数字は出場回数：市川 武(25)長野日本無線(株)・太田 達也(8) J R 東日本 徳武 雄次郎(15)小賀坂スキー製作所(株)・田中 賢(1)長野吉田高校 小林 海仁(1)・新原 徳子(1)・西本 梨花(2)以上川中島中学校

長野市陸協の取り組み

「温かい甘酒」：(有)酔屋亀本店(すや亀)様ご提供の甘酒 300 食分の湯煎・提供。「Hot Milk」：JA 全農長野酪農課様より、農協牛乳 200ml を 900 本。スタート花火打ち上げ)信州煙火工業(株)によりスタート合図の号砲 4 号玉 1 発・3 号玉 2 発を発砲。「元氣飴玉」2 個入の小袋を 900 袋配付。また、柳町中学校ブラスバンド部にスタート地点にて演奏をして頂いた。

第 9 回 市陸協を支えて下さる方々 しなのメイト(株) 様

今回は、長野市陸協をはじめ北信地区・長野陸協に長年にわたり多大なご援助ご協力を賜る、しなのメイト株式会社太田会長と今井社長にご寄稿いただくとともに、社員の皆様にご登場願いました。



しなのメイト株式会社の皆様 (敬称略)

後列左から 大日野 翔・新潟営業所所長 鷲尾 正吾・代表取締役社長 今井 英和・会長 太田 圭治
顧問 松崎 旻・取締役営業部長 高橋 裕二
前列左から 課長 南澤 純・三澤 由美子・久保 千恵子・柳澤 ひろみ・竹内 久実・稲福 悦子

しなのメイト株式会社 会長 太田 圭治

私が若い頃に身を置いたプロ野球の世界では、春先のキャンプでまず選手の指導にあたるのが陸上のコーチでした。ランニングやダッシュで基礎体力づくりを行うためです。今でこそスポーツにおける走り込みの重要性は常識ですが、当時はまだ意識の浸透も浅く、私自身も「走る」ことの大切さをよく理解していませんでした。それに気づいたのは選手をやめてからのことです。

時を経て 30 代後半になってから、今度は学校体育販売の世界に飛び込みました。全くの未経験で右も左もわからぬ中、無我夢中で県下の学校を回りました。その中でありがたいことに陸上競技の先生方との素晴らしい出会いに恵まれました。「走る」ことへの指導に情熱を注ぐ先生方の姿に、「走る」ことの大切さを痛感する私自身の思いがぴったり重なったからでしょうか。慣れないビジネスの世界を 30 余年の長きに渡って全力疾走することができたのも、長野陸協に携わる先生方とのご縁なくして語ることはできません。

「恩返しのために少しでも社会貢献をしよう」という信念のもと今日に至っております。第一線を退いた今でも先生方との交流が絶えることなく続いているのが私の宝物です。

今後とも長野陸協・長野市陸協様の益々のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

代表取締役社長 今井 英和

平素は長野市陸協会員はじめ、多くの皆様方に大変お世話になっており、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。私は、縁あって、平成 19 年 7 月よりしなのメイト (株) の経営に携わらせて頂き現在に至っております。

弊社は皆様ご存じのとおり、太田会長が昭和 52 年より 37 年間かけて築き上げた学校体操服主体のメーカーでございます。会長よりスポーツ業界発展のため、各種競技に広告・物資等の支援を創立以来、毎年継続してきたと聞いております。その強い思いが、長野県・山梨県・新潟県の学校・小売店とのお取引となり、実績に繋がっているのだと感じております。

スポーツ発展のため、「地域社会に貢献する」という太田会長の趣旨を今後も受け継ぎ、会社経営をしていきたいと思っております。昨今、我々業界も少子化・買い控え・入札・ブランド化と大変厳しい時代に突入しておりますが、社員一丸となり大手メーカーには出来ない物作り、スピードときめ細やかな対応、利便性を生かし、「よりよい商品をより安く」をモットーにこれからも会社が生き残れるよう頑張っていけますので、ご支援・ご用命の程お願い申し上げます。また、スポーツの世界でも同様ですが、「継続は力なり」を実践し、微力ではございますが、今後も出来るだけのご支援をしていきたいと思っておりますので、何とぞ宜しくお願い致します。

最後に、長野市陸協会員皆様方のご健康とご発展・ご活躍をご祈念申し上げます。

第30回 Hope さん

長野日本大学高等学校 2年 金児 夏希

自分の今年度の目標は、インターハイ出場でした。しかし、北信越では決勝にも出場できず終わってしまい、全国大会出場の大きさを実感しました。また、心の弱さが課題と残りその克服を目標に、夏合宿では1から叩き直して頂き今回の結果に至ったのだと思います。この結果に満足せず、この冬の練習で自分に厳しくし今よりもっと強くなり、3年次はインターハイ出場の切符を手にしたいです。

先生方や家族そして仲間の支えを忘れず、感謝の気持ちを持って1日1日を大事に過ごして行きたいです。

長野高専 機械工学科 2年 北原 悠

今年度は、1年次の県高校新人大会 800m 8位という結果をバネにさらなる高みを目指しましたが、県高校大会では3000mSC 8位、北信越新人でも最後まで先頭を抜けず2位という結果でした。自分の勝負強さの無さを実感したシーズンでもありました。しかし、この悔しさを冬期の練習に対する集中力に変え、レース終盤でもしっかり強い気持ちをもって走れる力をつけることを課題として取り組んでいます。そして今年は3年間目標としていたインターハイ出場への切符を掴み、入賞を果たしたいと思います。



金児君	北原君
H24年北信越高校新人3000mSC 表彰式	
H24年北信越高校新人3000mSC	1位 金児君 9:32.35
	2位 北原君 9:34.53

Member's Corner 7th

宮澤 誠先生 勤務先：長野西高等学校



- ①審判登録年度：平成20年4月
- ②担当部署：不特定ですが、主に跳躍審判を任されることが多いです。
- ③楽しい瞬間：日頃指導している生徒はもちろんですが、他校の生徒、小中学生が一生涯懸命競技している姿や、満面の笑みを浮かべている様子を見ると自分自身も嬉しくなります。

緊張する瞬間：いつも緊張の連続です。

審判冥利：試技後、試合後に子どもたちから心のこもった挨拶を受けると関わりを持っていることにあらためて感謝の気持ちが湧いてきます。

④過去に取り組んだ競技：陸上、柔道、水泳、バスケットボール、テニス、剣道、スキーなど高等学校に勤務している関係もありあらゆるスポーツを経験してきましたが、どれもみな中途半端になっています。(笑)

⑤コメント：私の専門とする競技はアルペンスキーですが、各種目一通り関わりをもってきました。中でもクロスカントリースキーとの関わりが深く、私の資質向上に大きく影響し陸上競技の指導をする上でも大変役立っています。

そして、辰野高校に勤務していた頃、現長野東高校の玉城先生をはじめ南信地区の先生方と陸上競技に打ち込み、その時ご指導いただいた県内各地の先生方との関係が私の財産となっていていいです。陸上競技との出会いが私を育ててくれたのだと思ひ感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願ひ致します。

長野市陸協の動向(10/26~12/27)

- ◆テレビ信州キッズRUN 打合せ 11月5日(火)18:00 TSB 会議室
- ◆県縦断駅伝長野市チーム壮行会 11月6日(火)18:30 運動公園総合体育館 来賓・監督・選手・会員33名出席



ご来賓 長野市教育委員会体育課長補佐松本様(中央)と長野市体育協会事務局長松倉様(右側)から激励のご挨拶をいただく。

- ◆テレビ信州キッズRUN 準備 (11月10日)、運営協力11日(日)
- ◆長野県縦断駅伝スタート地点他運営協力 11月17-18日(日)
- ◆長野市陸協忘年会・県縦断駅伝長野市チーム慰労会 11月26日(月)18:30 福建菜館東口飯店 来賓・会員34名出席
- ◆長野市長(体育課長)への陳情：H25年度日本選手権混成競技大会に向けて：長野野陸協伊藤副会長・細田理事長・長野市陸協寺島会長・浦野副会長・内山理事長・村田総務部長 11月28日(水)9:00
- ◆全国中学駅伝(川中島中学女子チーム)・全国高校駅伝(長野東高校女子チーム)市長表敬訪問 11月30日(金)17:15 浅川長野東高校校長・山本川中島中学教頭他、選手・陸協関係者27名出席
- ◆浦野副会長秩父宮章祝賀会 12月8日(土)11:00 ホテル犀北館
- ◆長野市陸協会報作成・発送作業 12月27日(木)13:00 長野高専

2012 年 長野市陸協 忘年会出席者が選ぶ Top-10 NEWS

- ① 204点 第65回全国高校総体 女子400mH 優勝
瀧澤さん(長野高) 2連覇. 8月
- ② 164点 平成24年度長野県高等学校総合体育大会駅伝競走大会 女子の部 長野東高校優勝. 11月
- ③ 140点 第96回日本選手権混成競技会 長野市開催. 6月
- ④ 126点 第14回長野マラソン 運営協力. 4月
- ⑤ 119点 第8回長野県市町村対抗小学生駅伝優勝V3. 4月
- ⑥ 112点 女子5000mで長野県新記録更新 15分44秒17
長野東高 湯沢さん. 10月
- ⑦ 88点 第23回長野県中学校駅伝競走大会 女子の部
川中島中学校優勝. 11月
- ⑧ 87点 第6回北信越中学校駅伝競走大会 女子の部
川中島中学校優勝. 11月
- ⑨ 81点 2012長野中学駅伝川中島中学アベック優勝. 10月
- ⑩ 68点 第6回日本ユース 女子400mH 2位入賞
内山さん(長野吉田高). 10月

☆ 川中島中学校 第20回全国中学駅伝女子の部 5位入賞

☆ 長野東高校 女子第24回全国高校駅伝 10位

長野市陸協忘年会ご出席の皆様、今年度の長野市陸協に係わるNEWSをランキングして頂きました。ランキング方法は、長野市陸協に係わるNEWS28項目を理事長が列挙し、出席者一人ひとりが、Top~10位までの順位をつけて頂きました。得点は1位のNEWSが10点、2位が9点、以下10位1点、そして、来賓の得点はすべて3倍としました。集計は、長野市陸協会員で長野高専4年横田真理恵さん(マネージャ)が10分程度で取りまとめ、上記のような結果となりました。なお、当日会場ではこのような集計ができませんでしたので、暫定3位までを発表させて頂き、Topは、1年ぶりに開催された「長野マラソン運営協力」でした……。そのときの発表結果と若干異なり申し訳ございません。

また、全国中学駅伝と全国高校駅伝は、含まれておりませんので、ランキング外とさせて頂きました。

上記以外で得点20点以上のNEWSは以下のとおりです。

- 67点 浦野副会長 秩父宮章受章
- 62点 第67回国体男子400m 中野君(長野吉田高)3位入賞.
- 59点 審判日当1.5倍、約30年ぶりに値上げ、1日1,500円.
- 48点 第28回日本ジュニア 女子400m瀧澤さん(長野高)3位.
- 47点 第22回 長野県市町村対抗駅伝 2位. 4月
- 36点 女子第25回北信越高校駅伝優勝. 長野東高校. 11月
- 30点 市陸協各種会議の低出席率、返信もないことへの怒り.
- 27点 第96回日本選手権 男子110mH 早川君(早稲田大)5位,
同女子1500m 峰村さん(中央大)8位入賞. 4月
- 21点 市営陸上競技場「投てき練習に関する申し合わせ」確定.

有効投点者数25名、投点の中には、1位から10位まで全てに順位付けが無い回答もありました。

長野市陸協会員の総投点があれば、順位変化もあるかもしれませんが、今シーズンの選手の活躍や長野市陸協の活動状況をほぼ反映した結果であると思われます。しかしながら、もう少し多くの参加者でシーズンを振り返り、選手強化やよりよい活動を目指して情報交換したいものです。今回の忘年会は当初、連休初日の土曜日を予定していましたが、会場の都合と土曜日開催でも参加者が増加しなかったことを踏まえ、急遽変更させて頂きました。ご了承下さい。(以上 理事長)

理論と実践の一端 陸上競技学会 & スプリント学会

長野高専 内山了治

「日本陸上競技学会」と「日本スプリント学会」が開催され、参加する機会を得ましたので、それぞれの一端をご紹介します。両学会とも陸上競技の科学的な研究成果をいかに現場に還元させるかが大きな使命となっています。日本スプリント学会は設立 23 年となり、この間、日本の短距離界を理論面・実践面で牽引しています。

【日本陸上競技学会第 11 回大会】12 月 15-16 日

国際武道大 (千葉県勝浦市)

初日はご存知日本陸連副会長・順天大特任教授の澤木先生の基調講演「日本長距離界のこれまで・これから」がありました。その中で現在の長距離不振の原因は、10000m 走力の低下、ピーキングとコンディショニング能力の低下、高校生・大学生で身体ができていないのにトレーニングを先取りしていること、身体作りが伴っていないこと(1000m 2 分台で 30 本など昔は楽に消化したが今の選手はできない)などを指摘し、世界を目指すには技術と科学の調和が必要であること、コーチングは芸術であることを強調されました。その後のシンポジウムは、豊岡先生(大体大)がコーディネーター、アテネ五輪金メダリスト野口選手などの監督藤田先生、長沼先生(JISS)そして高岡カネボウコーチの3名がパネリストとなり、高地トレーニング、血液検査などの指標、1 万からマラソンへの移行、長距離の筋力トレーニングなど現場に有益な議論となりました。中でも、二人の女子金メダリスト(高橋・野口選手)の対称的な走りトレーニングの比較そして米国マンモストラッククラブで研修した高岡コーチの話が印象的でした。高岡コーチは、所属したクラブでは「日本の距離のみを追求する集団的なトレーニング」に否定的であること、米国では個性性を重視インターバルなどは脈拍が低下した者からスタートすること、ヒルランニングやウエイト T. も短距離的に強度が高いことなどの紹介がありました。身体を動かす筋肉を鍛えることは長距離でも一般的になっていますが、より短距離的になっていることに納得させられました。

2 日目は「陸上競技界の指標」をテーマにアカデミック、トレーナーそして現場の指導者それぞれの視点からの話と議論がありました。長野市営での日本選手権混成十種競技で 2 位になり、400mH でロンドン五輪に出場した中村選手(中京大)の講演は、今後の十種競技への取り組みも含め、彼自身調子を把握する方法・指標など、現場に直結する内容でした。日本選手権の目標等は次ページに掲載します。

【日本スプリント学会第 23 回大会】12 月 22-23 日

城西大学 (埼玉県坂戸市)

初日は、「日本男子 4×100m リレーのこれまでとこれから」と題したシンポジウムが展開されました。男子 4×100mR は東京五輪以来 24 年ぶりに 1988 年のソウル大会で出場を得て、その後 5 大会連続入賞し、中でも 2008 年北京五輪では銅メダルを獲得、JISS の松尾先生によれば、IAAF の 100-200m の日本人ランキングとロンドン五輪でのバトンパスの分析から、バトンパス技術の向上により 37 秒台およびメダル獲得も夢ではないデータが示され、アンダー及びオーバーハンドパスの特徴と有効性も有益な情報となりました。

後半は、為末選手の引退記念講演「超えられなかったハードル ~ 失敗を考える」があり、中学時代から早熟型の選手として注目を集め、その頃のスランプへの対応、400mH 転向の動機、2000 年シドニーの失敗原因(10 台目で転倒: 風のアジャストに失敗)、プロへの転向決意など赤裸々に本音で語られました。2004 年アテネの失敗は、9 日前の 250mH-2 本の疲れが抜けきらず(これが原因)、その結果 4 日前の 300mH (いつもこのパターンで調整する)、当日も調子が上がらず、迷ったときはやり過ぎないことの選択の方が好ましいことを示唆されました。また、後悔として次の 5 項目をあげてまとめとされました。①世界を意識するのが遅かった(18 歳)。②情報収集編集が足りなかった。③メンター(後押ししてくれる人)を付ければ良かった。④プライドを捨てるのが遅かった。⑤もっとはみ出せば良かった。

2 日目は研究発表と城西大学土江先生による、400mR アンダーパスのクリニックがありました。詳細等は内山までご連絡下さい。

第97回 日本陸上競技選手権大会（混成競技）に向けて 中村選手(中京大) 8200~8300点 打倒右代選手!! を目標

今年も長野市営で開催

平成25年6月1日(土)~6月2日(日)

日本選手権およびジュニア選手権大会（混成競技）は、今年も長野市営陸上競技場で開催される。については、昨年8月から断続的に、長野陸協・長野市陸協として長野市教育委員会へ改修の陳情を行っているが、照明や逆走設備はどれも97回大会には間に合わないようである。昨年のアクシデントを繰り返さないために本質的な改修をお願いしているが、80億の南長野運動公園サッカー場の改修とは大きな差を付けられてしまった。声を上げているのは陸上競技場の方がはるかに早いと思われるが、総合的な「経済効果」が優先されるのであろうか？ J2昇格の必要条件であれば早急にご対応して頂き、陸上競技場も同等のレベルに引き上げて頂きたい。次回検定時は、補助競技場が3種競技場=全天候400mトラックでないと、JAAF第1種競技場の要件を満たさず、第2種に降格される。第2種競技場では、日本陸連主催大会は開催できなくなってしまう。照明があれば、熱中症の危険が大きい夏の大会は、夕方から開催でき、ナイター記録会も可能となり、県外にわざわざ行かなくても良くなる。また、逆走路は、全日本中学大会標準記録突破者の増加等につながるのだが。



眞鍋芳明先生(国際武道大) 中村明彦選手(中京大)

中村選手は、陸上競技学会の折り、眞鍋先生(陸上競技学会大会実行委員長・日本選手権混成競技トレーナー主任)の質問に答え、中京大の方針は20代後半でピークとなるようなマクロ計画でトレーニングしており、現段階は体力作り走り込み中心である。投てき種目強化で得点アップという一般的な考え方ではなく、スプリント系をさらに強化し、8200-8300点を目指すことを明言した。大会が楽しみである。それに応えられる競技運営の準備をしなければならない。(理事長)

◆市陸協臨時理事会（役員改選）

日時：平成25年1月8日(火) 18時開会
場所：鮎ノ木大政 <会議後懇親会：4,000円>

◆北信地区陸協臨時総会（理事会）（役員改選）

日時：平成25年1月17日(木) 18時開会
場所：中央館清水屋旅館 <会議後懇親会：4,000円>

◆市陸協第3回理事会（定例）

日時：平成25年1月31日(木) 18時開会
場所：中央館清水屋旅館 <会議後懇親会：4,000円>

◆市陸協 研修会

日時：平成25年2月25日(月) 15時~26日(火)
場所：平野屋 会費：10,000円

◆市陸協 平成24年度総会

日時：平成25年3月10日(日) 13時開会
場所：長野市営陸上競技場

◆北信地区陸協 平成24年度総会（理事会）

日時：平成25年3月12日(火) 18時開会
場所：長野第一ホテル <会議後懇親会あり>

◆事務局からのご連絡・お願い◆

- ★上記予定を把握していただき、理事・会員の皆様のご出席をお願いします。
- ★各専門部長は、H24年度事業報告とH25事業計画案を、1月14日までに送信下さい。
- ★H25年度競技日程案を、長野市陸協ホームページに掲載しています。ご確認下さい。
- ★本号も皆様のご協力により発行できました。感謝申し上げます。広報部長田島先生にご協力頂いておりますが、手作りのため何かと不備があると思います。また、記事を募集しておりますので、ご意見・要望等も含め info@nriku.jp 理事長宛にお願いします。

◆編集後記◆

新年明けましておめでとうございます。

昨年末に行われた「浦野義忠先生秩父宮章受章祝賀会」には、各界より多くの方々のご出席をいただき、盛大に開催されました。祝賀会を通して、浦野先生の長年のご功績を拝聴・拝見し、人生の大半を陸上競技に費やし、長野県を代表する選手・指導者としての偉大さを再認識させていただきました。

私が浦野先生との思い出の中で強く目に焼きついていることは、「放課後に練習を見に行くことが楽しくてしょうがない」「放課後が待ち遠しい」と先生がしみじみとおっしゃったことです。どんなに忙しく、時間のない中でも東和田の競技場に足を運び、浦野先生と真剣な眼差しで向かい合う生徒の姿が刺激的でした。

2013年の新春を迎え、審判員・指導者として初心に戻り、情熱をもって陸上競技に向き合う1年としたいと考えています。

(広報部長 田島 康彦)



スクールスポーツウェア専門
しなのメイト株式会社

(本 社) 〒389-0606
埴科郡坂城町大字上五明992-2
TEL. 0268-81-1336 FAX. 81-1337
(新潟営業所) 〒950-0823
新潟市東区東中島2-18-41
TEL. 025-256-5215 FAX. 256-5216

THIS IS A CHALLENGE TO ME.